



晴天に恵まれたなか、参加者は全神経を注いで競技に集中していた

PGJが宮城県・気仙沼市で大会を初開催

PGJチャレンジカップ 気仙沼大会

主催：
日本パークゴルフ設計コンサルタント協会 (JPAC)
特別協賛：
パークゴルフジャパン株式会社



挨拶をするPGJ株の
中村圭吾社長

パークゴルフの総合コンサルタント企業であるパークゴルフジャパン株式会社（PGJ）が特別協賛したPGJチャレンジカップ気仙沼大会が5月15日、宮城県の気仙沼市パークゴルフ場で華々しく開催された。

当日はこの大会開催を祝福するかのような絶好のパークゴルフ日和に恵まれたなか、開会式を簡素化するなど新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底しながら競技は行われた。

同コースはPGJが設計監修を行い昨年9月にグランドオープンした。パークゴルフ公認規定最長となる500m×4コースのフルスペックコースで、緩やかなアンジュレーションと噴水のあふれる修景池、地域最大級の大型グリーンが人気となっており、地元愛好者はもちろん近郊からも多くのプレーヤーが連日

来場しているといふ。大会は順調に進み、参加者は日々の練習の成果を発揮し、インミックスなコースを攻略していた。

競技の結果、男子の部では登米市から参加した熊谷義行さんがスコア98でホールアウトし見事に初代チャンピオンに輝いた。一方女子の部では、こちらも登米市から参加した工藤和枝さんが唯一の切り、この日のベスグロとなるスコア96をマークして、初代女王の称号を

つかみ取った。同コースではこの後6月12日に「2021国際航空チャレンジカップ大会」の開催が予定されており、全国から参加者を募集している。



中村圭吾社長（写真左）とともに記念撮影をする入賞者の皆さん。中央には燦然と輝くカップを手にする優勝した熊谷義行さんと工藤和枝さん。左に準優勝の大越正男さんと菅原美子さん。右に3位の熊谷喜一さんと千葉たみ子さん。

男子の部			女子の部		
順位	氏名	スコア	順位	氏名	スコア
優勝	熊谷 義行	98	優勝	工藤 和枝	96
準優勝	大越 正男	99	準優勝	菅原 美子	100
3位	熊谷 喜一	99	3位	千葉たみ子	103
4位	秋山 信	99	4位	阿部えつ子	103
5位	宮澤 忠一	101	5位	佐藤みき子	105
6位	阿部 静雄	102	6位	酒井 清美	106
7位	田中 猛	102	7位	佐々木利知子	106
8位	高野 勇造	102	8位	松原 幸子	106
9位	大槻 克郎	103	9位	西丸きよ子	107
10位	菅原 猛夫	103	10位	奥山 教子	107
11位	赤間 功男	103	11位	上野みづ子	107
12位	小松 富幸	103	12位	田中 幸子	107
13位	千葉 寛昭	103	13位	國分 弘子	108
14位	永山 寿	104	14位	秋山利津子	108
15位	千葉 政吉	104	15位	徳能みとし	109
16位	阿部 弘	104	16位	畠山 典子	109
17位	千葉 靖司	104	17位	千田ちえ子	109
18位	千葉 賢二	105	18位	小山千佳子	109
19位	佐藤 新市	105	19位	鈴木いわず	110
20位	奥山 倉美	105	20位	小松 洋子	111